

船橋市新型インフルエンザ等対策行動計画（改定案）に係るパブリック・コメントの実施結果

資料 1

※いただいた意見については、取りまとめの上、趣旨を損なわない範囲で要約させていただきました。

No.	該当箇所	意見の概要	市の考え方	計画案の修正
1	計画全体	<p>感染症予防においては、AI の活用が市民の行動変容を促し、予防効果を高める可能性があると考えられるため、以下のような AI 活用を検討いただきたく、提案します。</p> <p>1 AI チャットボットの導入</p> <p>市民がアクセスしやすい AI チャットボットを導入することで、ワクチンの接種時期、予防方法、初期症状の対応等の感染症予防及び対応を市民にわかりやすく提供する。</p> <p>2 感染状況のリアルタイム分析と可視化</p> <p>AI による地域ごとの感染傾向の解析を行い、注意喚起や予防行動の促進を適時発信する。</p> <p>3 パーソナライズされた予防アドバイス</p> <p>高齢者や子育て世代など、生活スタイルに応じた予防情報を AI が個別に提供することで、市民に対して効果的</p>	<p>ご提案の内容については、船橋市新型インフルエンザ等対策行動計画（改定案）（以下、「改定案」といいます）22 ページの「Ⅲ DX※¹の推進」において、「ICT※²や AI などデジタル技術の進展とともに迅速な新型インフルエンザ等の発生状況等の把握や関係者間でのリアルタイムな情報共有を可能とし、業務負担の軽減や関係者の連携強化が期待できる」としており、これを複数の対策項目に共通して考慮すべき横断的な視点の一つに位置付けております。</p> <p>改定案に記載した各対策項目の取組を具体的に実行していく際には、ご提案いただいた AI 活用事例なども参考にまいります。</p> <p>※1 Digital Transformation の略。ICT（情報通信技術）の浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること。</p> <p>※2 Information and Communication Technology の略。情報(information)や通信(communication)に関する技術</p>	なし

		<p>な感染症予防を促進する。</p> <p>4 市民講座・学校教育との連携</p> <p>AI を活用した感染症予防教育コンテンツを開発し、市民講座や学校教育に組み込むことで、幅広い世代に対して予防意識の育成を図る。</p>	<p>の総称。利用者の接点となる機器・端末、電気通信事業者や放送事業者等が提供するネットワーク、クラウド・データセンター、動画・音楽配信等のコンテンツ・サービス、さらにセキュリティや AI 等が含まれる。</p>	
--	--	---	--	--